

栃木県眼科医会理事会だより（平成23年度第5回）

日 時：平成24年1月18日（水） 午後7時

場 所：宇都宮市医師会館

出席：原(裕)会長、旭、吉沢(徹)副会長、大久保(彰)、大野、城山、苗加、福島、上田、井岡、高橋(雄)、

齊藤(哲)、堤、石崎、安藤、早津(宏)、小幡、大沼理事、宮下監事、柏瀬顧問 計20名

欠席：蘇、牧野、松島(博)理事、鈴木(隆)監事、早津(尚)、稲葉(光)、田口、齊藤(武)、川島、

佐藤、妹尾顧問 計11名

《原会長挨拶》

みなさまお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本日もまた議題がたくさんありますので
宜しくお願い致します。

《総 務》

報告：1. 会員の異動

自宅住所変更 B 堤 瑛理(国際医療福祉大学病院)

2. 平成24年度会費免除会員承認の件

本会では柏瀬先生と中静先生が承認された。

3. 当会会員 猪木多永子先生(真岡市 いのき眼科クリニック)の父上・大川桂司様(73

歳) ご逝去

会員にFAX連絡

協議：1. 日眼医代議員総務経理合同常任委員会出席の件（1月22日（日）東京プリンスホテル）

原会長が総務委員をやっておりますので出席の予定。

2. 公益社団法人設立登記後の最初の代議員・予備代議員選任について

日本眼科医会が公益社団法人となるにあたり選出。今まで栃木県は代議員1名だったが、これからは2名になる。

執行部の案では代議員 原会長・吉澤副会長 予備代議員として旭副会長と福島理事の名前が挙がっている。他に広く会員の先生方を対象として公募中。

3. 平成23年度第2回関ブロ支部長会議、関ブロ連絡協議会の出席者と提出議題

（3月4日（日）横浜市ホテルキャメロットジャパン）

支部長会議に原会長、連絡協議会に原会長・柏瀬顧問・宮下顧問が出席

議題は色覚検査の不正操作について（石原式色覚表）

4. 平成24年度の永年会員の表彰について（栃眼医会則、施行細則第3章第2項「20年以上の会員で80歳以上の会員を永年会員として表彰」）

柏瀬先生 中静先生 お二人が対象

5. 栃眼医総務部会開催の件

今回は開催要件がない。

6. 平成23年度栃眼医会務報告案作成の件

別表供覧

各理事の先生方のご担当項目で訂正があれば、2月15日までに申し出ください。

7. 平成24年度栃眼医事業計画案作成の件

別表供覧。会務報告同様、ご高閲をお願いします。

8. 弔電の件（お送りする範囲）

会員本人・配偶者・父母・義父母・子 とすることです承

《経 理》

報告：1. 平成23年度栃眼医忘年会収支報告

A会員16名 B会員10名 C会員2名 参加

入金 254,000円

支払 433,270円（内訳 ホテル支払357,610円 演奏者75,660円）

赤字の179,270円を一般会計より支出

2. 第46回栃眼医研究会収支報告

1月20日金曜日開催。閉会后改めて決算報告する。

3. 平成23年度日本眼科医連盟交付金について

本会で集計したものの5%が交付される。67,000円が医事対策費に振り込まれた。

協議：1. 栃木県アイバンク募金の回収・集計について

金銭の扱いなので、今後はMRさんをお願いすることができなくなった。

集談会（総会）で集めることとする。

2. 平成23年度栃眼医決算報告案作成の件

決算報告案 未納金の回収が進み4,555,000円の予算が組めた。

357,295円の黒字となり、繰越金が3,580,000円となす見通しだ。

3. 平成24年度栃眼医予算案作成の件

会費400万円を割る予算となりそう。

協議2.3. については次回理事会で決定する。

《学 術》

報告：1. 総合医学会開催打合せ・生涯教育委員会合同会議出席報告(11月24日(木)栃木県医師会)

旭理事出席

メインテーマは、糖尿病と放射線障害など、今後検討する。

2. 第46回栃眼医研究会の件(参天製薬と共催、1月20日(金)宇都宮グランドホテル)

「角膜移植アップデート」

妹尾 正先生(獨協医科大学眼科学教室 教授)

「オキュラーサーフェイス診療アップデート」

天野史郎先生

(東京大学大学院医学系研究外科学専攻感覚運動機能医学講座眼科学教授)

3. 第21回下野眼科談話会の件(獨協医大、MSD共催、当会後援、3月16日(金)小山グランドホテル)

一般演題4題

特別講演 「再発性角膜上皮びらんの発見と対処法」

加治 優一 先生(筑波大学 医学医療系 眼科 準教授)

4. 栃木眼科セミナー(自治医大、興和創薬共催、当会后援)の件

ミニレクチャー「東京女子医科大学東医療センターにて

経験したぶどう膜炎症例」

吉田 淳 先生 (自治医科大学眼科学講座 講師)

特別講演「加齢黄斑変性：病態の理解と診療の注意点」

柳 靖雄 先生 (東京大学大学院医学系研究科 眼科学 講師)

協議：1. 第63回栃木県眼科集談会の件(4月15日(日)自治医大)

特別講演 水沼太郎先生 H8 東大法学部卒

2. 秋の栃木県眼科集談会における弁当について

検討の結果、従来通り弁当の配布はしない

《医療安全対策及び福祉》

報告：1. 栃眼医忘年会開催報告 (12月2日(金)ホテルニューイタヤ)

28名の参加

協議：1. 第76回栃眼医ゴルフコンペについて

5月13日(日)5組の予定

2. 眼科コメディカル講習集会修了証について

H23度については震災対応で講習の3/5の出席で終了書を発行。

本年度からは4/5の出席で発行。

《保険》

報告：1. 薬価基準追補収載について

H23. 11. 25付 ムコスタ点眼

H23. 11. 28付 ティアバランスミニムス点眼

トニラスト点眼

ヒアルロン酸 Na点眼 各種

レボスロキサシン点眼 各種

2. 第2回栃木県審査委員連絡会開催報告（11月21日(月)宇都宮市医師会館）

7名の参加 報告書を別途作成 会員に配布予定

3. 厚生局の指導に立ち会った件

12月9日(金)栃木県内の某眼科 今回で2回目の指導

指導内容 カルテが読めない

患者がC L希望で来院したにもかかわらずC L診療で請求していない

(関東厚生局はレセプトから患者に直接電話で確認している)

4. 集団指導の件（厚生局栃木事務所主催、11月29日(火)、とちぎ健康の森）

栃木県内の眼科の保険医停止処分を受けて、適正な保険請求について

眼科医会会員を対象として集団指導を実施

《広 報》

協議：1. 平成23年度関ブロ会報編集委員会の件（2月5日(日)）

大野理事が出席

2. New Long Life発行所より送付の冊子の件

事務局宛て200部送付 ⇨ 会務報告に添付して会員に配布

《公衆衛生》

協議：1. 平成24年度「目の健康講座」の開催日程について

平成24年10月14日 実施予定

2. 栃木県眼科1次救急当番表

昨年と同様公開抽選

《医療対策》

報告：1. 平成23年度 医療機器・販売管業等の管理者に対する継続研修会 開催報告（12月4

日(日)とちぎ健康の森講堂)

106名が参加

協議：1. 平成24年度 医療機器・販売管業等の管理者に対する継続研修会について

平成24年12月9日 開催予定

《勤務医》

報告：1. 第12回全国勤務医連絡協議会出席報告（11月20日(日)東京プリンスホテル)

上田理事 出席

協議：1. 第17回栃木県眼科手術談話会について（5月18日(金)宇都宮市医師会館)

特別講演 永原 幸 先生（東大 眼科 講師）

《日眼医連盟》

報告：1. 「平成23年度第11回連盟委員会摘録」日眼医連盟より送付（12月9日（金））

資料供覧

2. 「平成23年度第12回連盟委員会摘録」日眼医連盟より送付（12月26日（月））

資料供覧

3. 日眼医連盟より「連盟申込について（お願い）」送付（1月11日（水））

日本眼科医会の公益法人化に伴い、日本眼科医連盟への入会申し込みを別途お願いすることになった。会員の先生方にもう一度周知する。

《その他》

次回の理事会は3月21日（水）開催する

（福島一哉 記）